

第11回 製鉄・資源に関する Workshop (還元研究会) 参加者募集

日本鉄鋼協会 高温プロセス部会 資源エネルギーフォーラム、製鉄フォーラム
鉄鋼資源・エネルギー動向調査研究 Gr.

共催・協賛
(予定)

環境エネルギー社会工学部会 グリーンエネルギーフォーラム
東北大学環境科学研究科

日本鉄鋼協会、日本金属学会、資源・素材学会、日本エネルギー学会 各東北支部

本 Work Shop は、日本鉄鋼協会資源エネルギーフォーラムの研究グループ活動の一環として、2008年に第1回「鉄鉱石資源動向」、2009年に第2回「鉄鋼スラグ利用」、2010年に第3回「バイオマス利用」をテーマに、東北大学片平キャンパスで開催しました。東日本大震災後の第4回から第6回までは、松島において「還元研究会」合宿形式で、また、第7回(2015年)からは、グリーンエネルギーフォーラムに共同主催を頂き、仙台郊外の宿泊施設において開催してまいりました。第11回となる今回は仙台から少し離れた宮城県北部に場所を移して開催いたします。

地球環境や資源問題、鉄鋼需給など、刻々と変化する製鉄分野を取り巻く状況に柔軟に対応するため、製鉄関連研究および技術開発の重要性は益々高まっています。これら諸問題の詳細、対応、さらに研究開発と新規技術への展開などについて、気楽な雰囲気の中で自由な意見交換ができるように、これまで同様、夜の部の時間を用意しておりますので、活発な議論を期待します。

皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：2019年1月24日(木) 14:00～1月25日(金) 11:50

場 所：中山平温泉 仙庄館 (宮城県大崎市鳴子温泉字星沼 28-2, TEL: 0229-87-1234)

<http://www.sensyokan.co.jp/> JR 仙台駅東口から連絡バス (12:15 発予定) で会場へ

・アクセス (2018年11月にWEB上にある時刻表の情報です)

*新千歳空港：9:30 発	<ANA3148 便>	仙台空港	10:45 着
8:20 発	<JAL2900 便>	仙台空港	9:30 着
*大阪空港：10:00 発	<ANA735 便>	仙台空港	11:10 着
9:30 発	<JAL2203 便>	仙台空港	10:40 着
*福岡空港：7:50 発	<ANA3113 便>	仙台空港	9:30 着
8:55 発	<JAL3531 便>	仙台空港	10:35 着
*仙台空港駅→仙台駅	仙台空港駅 10:12 発 <空港線>	仙台駅	10:38 着
	仙台空港駅 11:27 発 <空港線快速>	仙台駅	11:44 着
*東京駅：10:04 発	<はやぶさ 13 号>	仙台駅	11:39 着
10:20 発	<はやぶさ 15 号>	仙台駅	11:52 着

***連絡バス：仙台駅東口 (乗場は別紙地図参照) 12:15 発 → 仙庄館 13:45 頃着**

★上記仙台駅発のバス時刻より遅れた場合は、以下のようなルートをご利用ください。

*仙台駅 12:45 発<東北本線小牛田行>13:30 着 [小牛田駅] 13:34 発 鳴子温泉駅 14:41 着

*仙台駅 13:39 発<やまびこ 49 盛岡行>13:58 着 [古川駅] 13:34 発 鳴子温泉駅 14:41 着

<上記以外でも、遅れて到着予定の場合は、鳴子温泉駅までお迎えにあがります>

参加費等

Workshop 参加費： ¥2,500

研究技術交流会(1月24日)費： ¥7,000

宿泊費 (朝食込)： ¥6,000

1月25日昼食費： ¥1,500

*上記は現地で受付時にお支払い下さい。

プログラム (仮)

【1月24日 (木)】

- 14:00 会議の趣旨説明およびご挨拶
東北大学 村上 太一
- 14:10 「粒子法シミュレーションによる製鉄プロセスの数値解析技術の開発」
東北大学 石原 真吾
- 14:45 「高炉操業支援技術～高炉通気性指標化の取組～」
神戸製鋼 前田 知幸
- 15:20 Coffee Break
- 15:30 「高炉内燃原料の高温変形挙動の理解に向けて (仮)」
九州大学 大野 光一郎
- 16:05 「低炭化度炭の水蒸気ガス化における炭酸カルシウムの触媒効果」
秋田大学 村上 賢治
- 16:40 依頼講演1 「高度シミュレーションとネットワークによる鉄道システムの革新 (仮)」
鉄道総合技術研究所 渡辺 郁夫
- 17:15 質疑およびディスカッション <部屋移動など>
- <18:30～19:45 夕食・研究技術交流会>
- 20:15 依頼講演2 「化合物としての銅の利用とその環境リスク管理 (仮)」
千葉工業大学 柴田 清
- 20:50 話題提供「釜石における石炭との関わりの歴史 ～ その後 (仮)」
新日鐵住金 齋藤 公児
- ・コメンテータ 東北大名誉 八木順一郎 (予定)

【1月19日 (金)】

- 9:15 集合写真撮影
- 9:30 「ベトナム鉄鋼業における国有・民営・外資企業の役割」
東北大学 川端 望
- 10:05 Coffee Break
- 10:40 「高炉用新塊成物の開発」
JFE スチール 佐藤 健
- 11:15 「高水素還元プロセスにおける鉄鉱石塊成鉱の還元粉化挙動の解析 (仮)」
新日鐵住金 水谷 守利
- 11:50 昼食

会議終了後、鳴子温泉駅行バス (12:10 発予定→12:31 発小牟田駅行 (古川駅停車) に接続)
昼食後、仙台駅東口行バス (12:40 発予定、14:15 頃仙台駅着予定)

参加申込方法 (申込み切: 2019年1月11日 (金))

- 1) 参加者の所属、氏名、メールアドレス
- 2) 1月24日の交通手段 (仙台駅東口 12:15 発のバス利用以外は詳細を記入してください)
- 3) 1月24日夜の研究技術交流会 (参加・不参加)
- 4) 1月25日の交通手段 (仙台駅行・鳴子温泉駅行バス、その他) を記入してください
- 5) 宿泊は*4,5人部屋標準ですが、個室希望の場合はご相談ください

上記1)～5)を記入し、葛西研究室 [菅野 \(kanno@material.tohoku.ac.jp\)](mailto:kanno@material.tohoku.ac.jp) までお申し込み下さい。